

🏀 専門家に本物を学ぶ授業 三年選択体育 🏀

今年度の三年選択体育の授業では専門家の講師の方の指導により体育の授業よりもワンランク上のレベルを体験しています。本校体育科の先生方は七名いらっしゃいますが、陸上、野球、バスケットボール、薙刀、サッカー、バトミントンとそれぞれ専門種目をお持ちで、放課後は各部活動を熱心に指導されています。二学期最初は体育科の先生方のご協力を得て、9月はバスケットボール🏀(2回)と薙刀🏏の授業を指導していただきました。

バスケットボールでは、基本的なボールジャグリングからドリブル、シュートの個人スキルから、2対1、3対2、3対3の戦術要素の強い内容の練習をホワイトボードで説明を受けてからゲーム行うなど部活動並の専門的な指導を受け、最後のゲームでは時折レベルの高いプレーも見られました。



🏀 バスケットボールでは戦術的な指導もあり、時折レベルの高いゲームが展開された 🏀

また、9月末に行われた薙刀の授業は、多くの生徒が初体験であり、一人一本ずつ2m程ある薙刀を実際に使用して行いました。薙刀は武道なので、まずは礼法などの心構えから入り、基本の左足前に半身の構え(五行の構え)、足捌き、打突、受け、連続技などを教わり、最後は実際に脛当て(防具)を付けて当ててみました。防具の在庫の関係で、試合まではできませんでしたが、薙刀専門の先生の熱血指導に子どもたちも真剣にそして楽しそうに取り組んでいました。チャンスがあれば防具を付けて試合をやってみたいですね。

53期三年生の選択体育の授業では、「**本物に触れ、体験し、学ぶ**」というテーマで、その道の方(先生も含め)から直接指導を受けながら、通常の体育の授業よりもレベルの高いエキサイティングな内容にチャレンジしています。

引き続き10月も講師の方をお招きして実施していきたいと思います。



🏏 全員が初体験の薙刀。予想以上に真摯にそして楽しそうに学んだ 🏏